

当社の健康課題と取り組み内容について

健保組合から提供された分析資料（健康通信簿）などからみえる当社の健康課題として、

- ・従業員の高齢化
- ・肥満率の高さ
- ・飲酒・食習慣が良くない者の割合が高い
- ・労働時間の適正化
- ・従業員全員が健康で働き続けられるよう、健康意識を向上できる風土づくり

などが挙げられる中で、健康経営を開始した初年度（2018年度）の取り組みとして、まずは「[産業医・保健師と従業員のコミュニケーションを円滑におこなう](#)」および「[正確な分析をおこなう](#)」ため、本社以外の拠点も含めた全従業員の健診結果を一元管理することを目標として健診結果管理システムを導入した。

システム導入と並行して、2018年度以前より実施している従業員の健康増進を支援する施策を継続実施している。新規施策についても検討・実施している（主な取り組み内容は以下に記載）。

今後、一元化した健診結果情報を活用し、検査数値等の経年変化を確認するとともに、必要な対策を講じていく。

◎ 定量指標（2019年度時点）

指標名	目標値	2019年度	2018年度
定期健診受診率	100%	100%	100%
定期健診結果管理割合	100%	100%	100%
ストレスチェック受検率	100%	90.2%	85.1%

◎ 主な取り組み内容

● 全従業員向け ●

- ・健康増進に関するメールマガジンの定期的な配信による健康意識の向上
- ・食習慣改善に資する取り組み
- ・社員食堂でのヘルシーメニューの提供
- ・運動習慣改善に資する取り組み
- ・スポーツイベント・セミナーの開催
- ・スポーツクラブの利用補助
- ・健保組合が導入している「[「歩こう」宣言！](#)」プログラムへの参加勧奨
- ・喫煙に関する社内報の発信
- ・産業医による有所見者への通院勧奨

● 40歳以上 ●

- ・特定保健指導への参加督促
- ・就業時間中の保健指導参加許可